

尾張旭の財政苦の背景はなに？

市が示した 財政苦 3つの独自理由

- 地価の下落傾向に歯止めがかからず、積極的に取組んできた区画整理に多額の補助金が必要。
- 景気動向・地価見込みの甘さから、多額の用地取得を土地開発公社で行ってきた。
- 狭い市域に下水処理施設が2つ有り、下水整備が効率的にできない。

2月はじめ。ある行事に姿を現した市長は「本当にお金がない」と開口一番、あいさつを始めました。

自治体の多くが財政難を口にしますが、困難さはそれぞれ特徴があるものです。

尾張旭独自の財政苦の理由は何か？3月議会でも質すと、市は左の3つを示しました。

下水については地形や歴史的な経過もあり、避けがたいものではないかと思えますが、区画整理や土地開発公社の問題は軌道修正が早ければ傷口はもつと小さかったはず。

6億4000万円の用地取得が5年続く 土地開発公社健全化計画

昨年末に示された土地開発公社健全化計画は06年度(10年度)の5年間に約32億円を投入して土地を買い戻す内容で、06年度予算も計画通りの金額が計上されました。

公社保有の土地を放置すれば将来の負担が増加するため、こうした計画に踏み切ったことは納得できるものですが、対応の遅さが悔やまれます。

住民負担増の新年度予算が可決

電線共同溝などの不急の事業を継続し、私たちが提起している増収策も行っていかない上に、市民税や国保税、介護保険料や施設使用料など住民への負担を増やした新年度予算が可決されました。

新年度予算には評価できる施策も数多くありますが、冒頭で紹介した「お金がない」という市



早朝宣伝後、旭前駅にて

ご意見を お寄せください

川村つよし 〒 488-0823 尾張旭市庄南町1-5-2
TEL 052-772-9298 FAX 052-771-3871

塚本みゆき 〒 488-0844 尾張旭市東名西町2-7-1
TEL 052-798-1302 FAX 052-799-2609
E-Mail: asahijcp@ma.gctv.ne.jp



議案などの名称	日本共産党		市民クラブ					平成クラブ			創新クラブ		あさひ21		公明党										
	川村剛	塚本美幸	大島もえ	※佐藤信幸	早川八郎	水野利彦	水野義則	渡辺欣聖	服部勝	原淳鷹	森和実	行本聖一	若杉たかし	坂江章演	谷口マストラオ	森下政己	山下幹雄	相羽晴光	伊藤憲男	岩橋盛文	斉場洋治	伊藤恵理子	丹羽栄子	良知静夫	
地方交付税、地方財政の確保に向けた意見書採択を求める陳情書	○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×
「フェロシルト撤去計画説明会」にて発言のあったフェロシルト以外の産業廃棄物が埋設されているのでは？との疑惑解明のため、議会として地方自治法第百条委員会設置について	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×
医師・看護職員確保対策の充実についての陳情	○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×
精神障害者の医療費助成制度の改善と、愛知県に「精神障害者の医療費助成を求める意見書」の採択を求める陳情書	○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×
国の責任を患者・地方自治体に転嫁する「医療制度改革」反対の意見書の採択を求める陳情書	○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×
「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情	○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×
出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める陳情書	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○

反対理由を言わない他党派議員

賛否の分かれた5つの陳情については、委員会でも本会議でも反対理由が語られることはありませんでした。理由も言わずに反対するのは陳情を出した市民団体や人々を無視する行為ではないでしょうか。

議論をする場の議会として問題がありますし、せめて反対理由ぐらい表明すべきです。

3月議会では議案など合計50案件について賛否が問われ、このうち日本共産党市議団は新年度一般会計予算をはじめ11議案と陳情1件に反対しました。

賛否の分かれたものは全部で16件ですが、今回は陳情について掲載しました。(他のものは下記ホームページで紹介しています。)

日本共産党尾張旭市議団のホームページ
<http://www.gctv.ne.jp/~jcpasahi/>

全会一致となった陳情について

陳情第2号 全会一致で不採択

「フェロシルト撤去計画説明会」にて発言のあった、フェロシルト以外の産業廃棄物が埋設されているのでは？との疑惑解明のため、議会として地方自治法第百条委員会設置について

百条委員会を設置しなくても、所管の建設経済委員会で議論すれば済む中身と考え反対しました。全会一致で、不採択となった陳情は、あまり覚えがなく、珍しいので掲載しました。

陳情第7号 全会一致で採択

出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める陳情書

党議員団は多重債務者の相談活動に5年ほど前から取り組んでいますが、この陳情は多重債務者を生み出す原因の一つ、高金利の引下げを求める内容です。4月8日の中日新聞では、全国で237の地方議会が採択したと報じていました。

みなさんの声と日本共産党議員団の議会質問で

みなさんから寄せられる声を、議会質問や予算要望書で市に要求してきました。

2006年度の予算に反映された内容を一部ご紹介します。

今後ご意見・ご要望をお寄せ下さい。実現のためにガンバります

実現しました



乳幼児医療で無料となる年齢が広がります

乳幼児医療費無料制度の対象年齢が小学校に入る前までに拡大されます

保育料の減免制度が改善

保育園に通う子どもが2人いる場合、金額が高い方の保育料が全所得階層で半額に。3人いる場合、3人目の保育料が無料になります。



高齢者の配食サービス日数が増えます

1週間に3日までだった、高齢者の配食サービスが、1週間に5日まで使えるようになります。



「市民の足」の検討進む

試験運行中の公共交通で、ルートの変更・回数券・一日乗車券・乗継券の発行・小型バスでの運行などが検討されます。



- 子育て支援センターが藤池保育園・西部保育園分園・本地ヶ原児童館にも設置されます
- 児童クラブが本地原小学校を使って行われます
- 児童クラブの開始時間が夏・冬休み等は朝7時半からに延長されます
- 全小学校の普通教室に扇風機が設置されます
- 東栄小・本地原小・旭ヶ丘小に「子どもと親の相談員」が配置されます
- 旭小学校・総合体育館の耐震補強工事が行われます
- 自主防災組織活動マニュアルが作成されます
- 「文化振興計画」の作成をはじめます

川村つよし議員の質問

市独自の奨学金制度 創設について

中学校の卒業式であいさつをする機会があり、卒業生を前にして「これから皆さんが直面する困難なことの中には、世界を見渡すとすでにその問題を解決している国もある。一致団結して歴史を動かす原動力になつて欲しい。」という話をしました。

3月議会で「市独自の奨学金制度」を検討するようにもとめる質問が念頭にあったからです。大学の入学金・授業料を欧米と比較すると、日本の国立大学が82万円、私大の平均が130万円であるのに対し、アメリカ41万円、イギリス21万円、ドイツやフランスは1万数千円です。(文部科学省「教育指標の国際比較」04年版から) 本来なら高すぎる学費を引き下げるべきですが、今

のところ、そうした流れにはなっておらず逆に値上げが続いています。

年齢とともに給与の上がる年功序列型賃金体系が崩れはじめ、平均所得も減少している中で、教育の機会均等が奪われ、格差の固定化に結びつきかねない社会状況と言えます。

市の答弁は否定的なものでしたが、このまま日本の高額費が続くのであれば必要性が増してゆく制度ではないでしょうか。大阪府内には独自に大学生への奨学金制度を持つ市町が11あります。今後も検討を求めてゆきます。このほかに6項目の質問をしました。



〇〇〇 議会質問ピックアップ 〇〇〇

●紙面の都合で詳細に書けませんが、7月には議事録を図書館や市のホームページでご覧になれます●

塚本みゆき議員の質問

保育料の値上げ問題

子育て支援として経済的援助が求められています。尾張旭は本年7月からの保育料の値上げを決定しています。今回の値上げには、「2人目は全階層保育料の高い方が半額」「3人目は無料」とする改正点があります。適用されるものです。

結局、値上げの負担はどの家庭にもかかってきます。なぜ、今保育料の値上げをするのでしょうか。

答 誰もが保育園に入るわけではない。公平性を考えた。

問 保育園の人件費の50%を受益者負担させる考えの根拠はなんでしょうか。人件費が大きなウェイトを占めている、これからもこの数値を参考にしていく。

問 1人しか入園していない家庭には値上げの負担

が大きいのしかかります。そこへの経済的な支援はどのように考えているのでしょうか。

答 近隣市町と比較して、妥当な水準にしたと考えている。
*参考 保育料最高額 (現在) 4万9950円 ↓ (値上げ後) 5万2500円 年間3万0600円アップ

尾張旭市は今年から子育て支援として乳幼児医療の無料化を就学前まで拡大します。しかしその一方で保育料の値上げをし、その理由を「公平性を考えた措置」というのですから、共働き家庭の実情の捉え方と、子育て支援に対する基本的な考え方について厳しく問われるところです。
*その他に「児童虐待防止対策」・「障害者への自立支援」についても質問を行いました。